

報道関係各位

レッドホースコーポレーション株式会社

2023年12月27日

新潟空港でチェックイン業務やマーシャリング体験。

「JALふるさと納税」限定の体験型返礼品が12月27日より登場。

～空港のあるまちならではの返礼品開発で、空の玄関口としての「新潟市」をアピール～

地域創生を基幹事業とするレッドホースコーポレーション株式会社(本社:東京都墨田区、代表執行役社長:山田健介、以下 当社)は、新潟県新潟市(市長:中原八一、以下 新潟市)のふるさと納税業務を返礼品開発、事業者対応や寄附者対応までトータルでサポートしています。

当社では、空港のあるまち「新潟市」ならではの返礼品開発を日本航空 新潟支店(支店長:筒井玲子、以下 JAL)に働きかけました。その中で自治体や地域の発展、経済活動の活性化を目指す JAL の取組「JALふるさとプロジェクト」の一環として新潟市オリジナルの体験型返礼品「お仕事体験&航空教室」と「航空教室」の提案を受けました。その後、公開までのサポートを行い12月27日(水)より「JALふるさと納税」サイト限定で寄附受付を開始しました。

今回の返礼品では、JAL のグランドスタッフによるお仕事体験(チェックインやマーシャリング*)をはじめ、J-AIR のベテランパイロットによる航空教室を開催、参加記念として J-AIR オリジナルグッズや新潟市の特産品などのプレゼントもあります。

本返礼品を通じて、日本海側の空の玄関口「新潟市」をアピールするとともに、空港を起点として交流人口を増やしていくことに貢献していければと期待しています。



「空港のあるまち『新潟市』ならではの“体験型返礼品”を作り、交流人口を増やしたい！」そんな思いから始まった返礼品開発。

新潟市は、本州における日本海側唯一の政令指定都市で経済の拠点となっています。その新潟市に位置する新潟空港は市の中心部から公共交通機関で約30分と非常に便利な立地で、国内線と国際線が運航し、年間乗降客数が100万人にせまる日本海側のハブ空港とも言える空港です。

「そんな空港のあるまちならではの空港を生かした“体験型返礼品”があれば、新潟市の交流人口を増やすことができるのではないかと考えた当社新潟市担当者が日本航空 新潟支店に相談したことが、本返礼品開発のきっかけでした。

JAL 社からは、同社の自治体や地域の発展、経済活動の活性化プロジェクト「JAL ふるさとプロジェクト」の一環として、新潟市オリジナルの体験型返礼品をご提案いただきました。その後、詳細が決定し、返礼品公開までをトータルでサポートしました。

本州日本海側の空の玄関口「新潟空港」での体験型返礼品によって、一人でも多くの方に新潟市にお越しいただき、新潟市を楽しんでいただけるきっかけになることを期待しています。

オリジナル返礼品「お仕事体験」や「航空教室」。新潟空港での体験を通じて新潟市を再発見。

今回の返礼品では、体験型を含めた 3 種類のプログラムを用意しています。JAL のグランドスタッフによるチェックインやマーシャリングなどのお仕事体験や JAL グループの航空会社 J-AIR のベテランパイロットによる航空教室です。お仕事体験では、JAL の制服を着て「パッセージトラフィック体験」や「グランドハンドリング体験」などの仕事を本物のグランドスタッフ同様に体験できます。航空教室では、J-AIR のパイロットによる少しマニアックな話を聞くこともできます。体験型の返礼品では、普段入ることのできない制限エリアへの入場もでき、大人も子どもも楽しめる貴重な体験となります。参加記念として J-AIR オリジナルグッズや新潟市の特産品などのプレゼントもあります。

新潟空港での体験を通じて、新潟空港並びに新潟市の魅力を再発見いただけ、新潟市や JAL 社とともに、新潟空港や地域の魅力を全国へ発信し、さらなる地域活性化を目指していければと考えています。

■「パッセージトラフィック体験&J-AIR パイロットによるお仕事教室」

実施日：2024年3月16日（土）・23日（土）

実施場所：新潟空港

寄附金額：100,000円

寄附人数：コースにより異なります

（ただし12歳未満のお子さまは同伴可能）

受付期間：2023年12月27日（水）～2024年1月31日

（水）

体験内容(一例)：

- ・制服を着用し、チェックインカウンター・ソーティングエリアの見学・体験
- ・制限エリアからの出発便のお見送り
- ・J-AIR パイロットによる航空教室

3/16：<https://furusato.jal.co.jp/goods/detail/143f168b3af54a38955e080fd4a500f3>

3/23：<https://furusato.jal.co.jp/goods/detail/28ed25d6757c2883ed9704774cf72e36>

■「グランドハンドリング体験&J-AIR パイロットによるお仕事教室」

実施日：2024年3月16日（土）・23日（土）



実施場所：新潟空港

寄附金額：100,000 円

寄附人数：コースにより異なります

(ただし 12 歳未満のお子さまは同伴可能)

受付期間：2023 年 12 月 27 日 (水) ~2024 年 1 月 31 日
(水)

体験内容(一例)：

- ・制服を着用し、制限エリアから特殊車両の見学
- ・マーシャリング体験
- ・制限エリアからの出発便のお見送り
- ・トーイングカーに乗車し、出発機の見学
- ・J-AIR パイロットによる航空教室

3/16：<https://furusato.jal.co.jp/goods/detail/1e1566f56a1b4c95a1cd4aa869b09e57>

3/23：<https://furusato.jal.co.jp/goods/detail/4fcd8cfbf2677dc572a64391d7ee0f43>

■「J-AIR パイロットによるお仕事教室」

実施日：2024 年 3 月 16 日 (土) ・23 日 (土)

実施場所：新潟空港

寄附金額：50,000 円

寄附人数：各回 20 名 ※1 回の寄付につき 1 名様

(ただし 12 歳未満のお子さまは同伴可能)

受付期間：2023 年 12 月 27 日 (水) ~2024 年 1 月 31 日
(水)

体験内容(一例)：

- ・J-AIR パイロットによる航空教室
- ・記念撮影

3/16：<https://furusato.jal.co.jp/goods/detail/ab5caa9a39aa4a61b5dc09321c9442c0>

3/23：<https://furusato.jal.co.jp/goods/detail/bbd62071d6b72c77d84fa11782af9a31>



<新潟市の本返礼品にける想い>

本市では、日本海側の空の玄関口である「新潟空港」の利点をいかし、交流人口の拡大や地域経済の活性化に取り組んでいます。また、新潟空港では、米まいテラスのオープンや新潟空港キャラクター米(まい)るくんが復活するなど、来て見て楽しい新潟空港を目指した取り組みを進めています。

新潟空港での特別な体験をきっかけとし、より多くの方から新潟空港へお越しいただくこと、また、航空機を利用し本市を訪れ、様々な魅力を楽しんでいただくことで、本市のファンになっていただければ幸いです。

<日本航空社の想い>

日本航空では今回の返礼品による体験を通じ、新潟空港の活性化と新潟市の魅力を多くの方に知ってもらいたいという気持ちから、準備を進めてまいりました。

JAL ふるさとプロジェクト (japan.jal.co.jp/) の一環として地域貢献をはじめ、関係人口の創出に力を入れており、今後も様々な企画で新潟市ならびに新潟空港を盛り上げてまいります。

<当社担当者の想い>

新潟空港の魅力を発信したい、新潟市に来てもらいたい、新潟市のファンを増やしたい。その想いで JAL 様ご相談させていただき、『新潟市オリジナルの体験型返礼品「お仕事体験&航空教室」と「航空教」』返礼品として出品することになりました。

今回の返礼品を通して、JAL 様の魅力はもちろんですが新潟市の魅力も感じてもらいたいです。

*マーシャリング体験：マーシャリングとは、飛行機を安全に誘導し、決められた位置に停止させることです。手に持ったパドルで飛行機を操縦するパイロットに合図を送り、飛行機を停止位置までの誘導を体験します。

【新潟県新潟市】



新潟市役所：〒951-8550 新潟県新潟市中央区学校町通 1 番町 602 番地 1

市長：中原 八一

URL： <https://www.city.niigata.lg.jp/index.html>

【日本航空株式会社】



本社：〒140-0002 東京都品川区東品川二丁目 4 番 11 号

設立：1951 年 8 月

代表者：代表取締役社長執行役員 赤坂 祐二

事業内容：定期航空運送事業及び不定期航空運送事業

URL： <https://www.jal.com/ja/company/outline/>

【レッドホースコーポレーション株式会社】



本社：〒130-0015 東京都墨田区横網 1-10-5 KOKUGIKAN FRONT BUILDING 2 階

設立：1964年3月

代表者：代表執行役社長 山田 健介

事業内容：地域産業支援及び活性化事業、コンシューマー事業

URL：<https://www.redhorse.co.jp/>

【本プレスリリースに関する報道関係からのお問い合わせ先】

担当：見原（みはら）

電話番号：070-1608-2531

e-mail：service-info@redhorse.co.jp